



**2021 年度立命館大学 EDGE + R プログラム
企業協賛ワークショップ（株式会社サイエンス）
～2030 年未来社会に向けて ファインバブルの新たな使い方を考える～
【募集要項】**

【概要】

立命館大学 EDGE+R プログラム（イノベーション・アーキテクト養成プログラム）では、社会にイノベーションを興すマインドと力を持った人の輩出を目指し、様々なプログラムを提供しています。その一環として、自社もイノベーションを積極的に推進する企業と連携してワークショップを開催しています。今回は「株式会社サイエンス」と連携して、下記の要領でワークショップ（WS）を開催します。WS では、5 名程度のチームメンバーで、与えられたテーマについてビジネスモデルを考え、発表してもらうことを通じて自分が社会に変化を与えるマインドを育成してもらうことを狙っています。興味のある方は奮ってご参加下さい。

EDGE+R プログラム：

グローバルアントレプレナー育成促進事業（EDGE）。文部科学省がグローバル社会でイノベーションを興すことのできる人の育成を目指し、全国の大学に呼びかけて始まった教育プログラムです。2014 年度から始まり、今年で 8 年目を迎えます。現在立命館大学では、九州大学・奈良先端科学技術大学院大学・大阪府立大学とも連携しながら、プログラムの実施と高度化に努めています（http://www.ritsumeit.ac.jp/ru_gr/edge/）

【協賛企業紹介】 株式会社サイエンス

株式会社サイエンスは、シャワー水に微細な気泡（ファインバブル）を発生させる技術を開発し、様々な用途での活用を推進している企業です（<https://i-feel-science.com/>）。テレビコマーシャルでマイクロバブルを使ったシャワーヘッド・ミラブルやミラバス・ミラブルキッチン等のコマーシャルをみたこ

とのある人も多いことと思います。

日 時：2021 年 10 月 30 日（土）12:30~18:30 予定

場 所：OIC B 棟 3 階 B374（コロキウム）

ただし、新型コロナウイルス感染症の広がり状況に応じて、オンラインに変更の可能性もあります。

定 員：18 名程度

応募資格：立命館大学に所属する学生（学部，大学院，専門，学年，国籍等は問いません）

実施言語：日本語

内 容：12:30-12:40 開会

12:40-12:50 講義 1：持続可能社会と未来の食とコミュニティ

12:50-13:35 講義 2：(株)サイエンス 企業・技術紹介、技術デモ

13:35-14:15 ■グループワーク①

- ・ ウルトラファインバブル技術・機能整理
- ・ 日常生活における水の機能・役割分解

14:15-14:30 休憩

14:30-15:10 講義 3：ウルトラファインバブルが変える食の世界

【話題提供】水と調理

【デモ】

- ・ 麦茶・昆布だし水出し抽出
- ・ 玄米炊飯

【試食】

- ・ お出汁
- ・ 米飯（白米・玄米）

15:10-15:25 ■グループワーク②

ミラブルの新たな使い方ビジネスアイデアワーク

16:25-16:40 休憩

16:40-18:10 「ビジネスアイデアグループ発表会」

18:10-18:20 講評・コメント

18:20-18:30 まとめ

応募方法：下記フォームよりお申し込みください

締切は 10 月 27 日（水）23:59 です

応募フォーム URL：<https://forms.gle/KUTBU5JopScRc2hu8>

※応募者多数の場合は、先着順です。

※募集は定員になり次第早期に締め切る場合があります。

※結果は 10 月 28 日（木）にメールにてお知らせします。

問合せ先：立命館大学 BKC 共通教育課 EDGE+R 運営事務局 担当：勝屋・吉川

TEL：077-561-5910 Email：r-edge@st.ritsumei.ac.jp

【コロナウイルス感染拡大予防対策に関して】

<参加者全員>

- ・事前にご自宅で検温を済ませ、発熱や息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、嗅覚・味覚異常の症状等がないか確認してください。（発熱は37・5度以上もしくは平熱より1度以上を目安とする）。該当する場合は出席を禁止いたします。
- ・会場入口で検温、風邪症状、下痢・腹痛・嘔吐の症状、同居家族の状況の確認と記録を行います。
※37.5度以上の発熱等の症状がわかった場合は、速やかに帰宅して症状がよくなるまで自宅療養してください
- ・全員マスク着用。会場への移動および会場内滞在時にマスク着用を義務付けます。

□参加者全員、清潔なハンカチ、又はタオル持参。

- ・不要な会話、大声での会話の禁止や咳エチケット。
- ・会話をする際はできる限り真正面を避けてください。
- ・調理・試食する際は必ず手洗いを行い、試食する際は、会話を控えましょう。

<運営面>

- ・換気扇・ドアの開放など、換気の徹底。
- ・ソーシャルディスタンス（身体的距離2m/最低1m）の確保。
- ・会場内の収容人数は各教室収容定員の1/2以内。
- ・会場入り口および会場内に手指消毒液を設置、こまめな消毒・手洗いの徹底。
- ・共有備品（マイクなど）および共用部分（手摺り、ドアノブなど）の消毒の徹底。
- ・**調理、試食する際は下記を徹底する。**
 - ・手洗いは30秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗う
 - ・手を拭くペーパータオルを設置し、個人のタオル等は使用しない。
 - ・衣服の衛生にも留意する。
 - ・食材を取り扱う場合には器具の消毒やゴム手袋の着用などを心掛け、交差汚染防止を徹底する。
 - ・試食の際は対面を避け、フェイスシールドを装着する。大皿での取り分け等の形式は取らない。

【参考】立命館大学として実施する感染防止対策

感染防止対策の基本（立命館大学における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン一部抜粋）

○「新しい生活様式」にもとづき厚生労働省が推奨する基本的な感染防止策（①身体的距離の確保、②マスク着用、③手洗い）とともに、「3つの密」（密閉・密集・密接）を避けるための対策を基本に、学生みなさんや教職員が安心・安全に授業や学生生活を送ることができるよう、大学としてできる限りの対策をとることとしています。

○また、自分のため、みんなのため、そして大切な人のために、「自らが感染しない」「人に感染させない」ための行動に、一人ひとりが取り組んでいくことが大切です。

○詳細については、本ガイドラインとともに、「新しいキャンパスライフをはじめよう！～新型コロナ

「ナウウイルス感染拡大予防マニュアル（第2版）」（2020年9月16日）をご参照ください。同マニュアルは主に学生（学部学生、大学院生）を対象に作成されたものですが、教職員をはじめ、大学を構成するみなさんに必要な情報を掲載しています。

<http://www.ritsumeai.ac.jp/file.jsp?id=462241&if=.pdf>

（参考資料）

WITH CORONA Start a New Campus Life

新しい
キャンパスライフを
はじめよう！

マスクの着用
Wear a mask



手を洗う
Wash your hands



食事時の
会話は控えて
Refrain from talking while eating



密閉は避ける
Avoid closed spaces



密集は避ける
Avoid crowded places



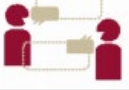
密接は避ける
Avoid close-contact settings



出かける前に
体温測定
Take your temperature before
leaving home



大声を出さない
Keep your voice down



接触確認アプリを
利用する
Use a contact-tracing app



RITSUMEIKAN UNIVERSITY

新しいキャンパスライフをはじめよう！－実践例－

1 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本: ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける
- 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合はマスクを着用する
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手消毒薬の使用も可)



移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする、接触確認アプリの活用も
- 地域の感染状況に注意する



2 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに手洗い・手指消毒
- 埃工チケットの徹底
- こまめに換気(エアコン併用で室温を28℃以下に)
- 身体的距離の確保
- 3密の回避(密集、密集、密閉)
- 健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の実行
- 毎朝の体温測定、健康チェック
- 発熱又は風邪の症状がある場合は無理せず自宅療養
- 登校した後に発熱や体調不良等の症状が出たら、かかりつけ医、または保健センターにまずは電話で相談

密閉は避ける
Avoid closed spaces



密集は避ける
Avoid crowded places



密接は避ける
Avoid close-contact settings



手を洗う
Wash your hands



会話時の
会話は控えて
Refrain from talking while eating



出かける前に
体温測定
Take your temperature before
leaving home



3 各場面別のキャンパスライフ

教室等の利用について

- キャンパス内では必ずマスクを着用する
- 一室の密閉がとられた授業を使用する
- 教室の換気(窓開け・ドア開けなど)に協力する

食堂などの施設の利用について

- 食事の前には必ず手洗いをします
- 利用者同士のソーシャルディスタンスを確保する
- 不要な会話は避けて、速やかに食事を摂る

課外自主活動について

- 対面による活動を再開するにあたっては、学生部に申請して許可を受ける(申請制実施)
- 学生部と確認した対応方針に従って活動する

施設の利用について

- 施設利用前後に手洗い、手指消毒をする
- 利用時は必ずマスクを着用する
- 大声を出すことやマスクをはずしての会話は控える
- 「3密」を避ける

通学時における注意事項

- 徒歩や自転車等による通学を推奨する
- 公共交通機関を利用せざるを得ない場合
- 必ずマスクを着用する
- 人との会話は控える
- 可能な限り通学時間を避ける

4 とくに学生みなさんに考えてほしいこと

□多くの学生・教員の皆さんは、「3密」の発生しやすい場所に参加してしまう等により、知らないうちに感染を広げてしまうことがあるかもしれません。学生・教員の皆さん一人ひとりが自分事としてこの状況に向き合い、責任と自覚をもって行動を取るよう心がけましょう。また、家庭以外での飲食、特にクラスターが発生しやすいと言われている場所(カラオケ、劇場・ライブハウス、スナック・パブ、居酒屋等)の利用はできるだけ控えるようにしましょう。

**感染拡大予防
マニュアル**



RITSUMEIKAN UNIVERSITY

詳しくは、下記のガイドラインを事前にご確認ください。

[立命館大学における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（第2版）（2020年9月16日改訂）](#)